

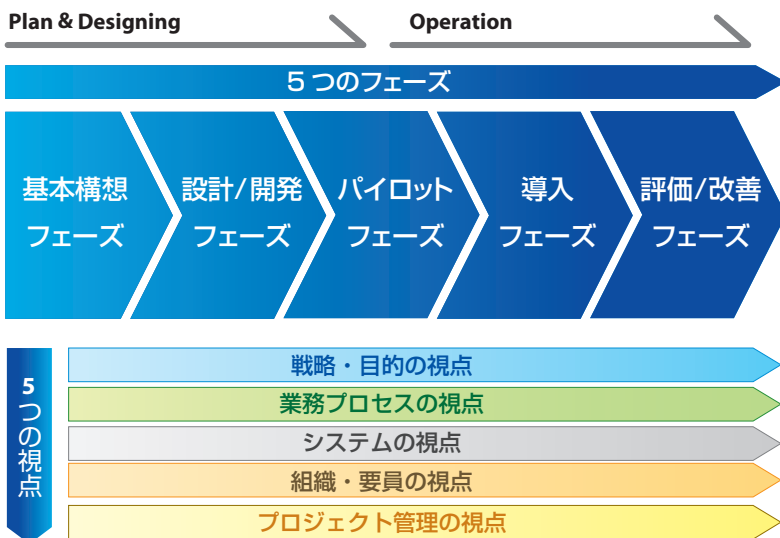
シェアードサービス導入フレームワークと短期診断サービス

アビームコンサルティングは、海外を含めシェアードサービスの導入支援を数多く行ってきました。また、シェアードサービスを既に導入している企業に対して大規模なリサーチを行い、導入実態の分析と改善策の研究を行いました。

シェアードサービス導入時に陥りやすい課題や導入が進まない原因など、日本でのシェアードサービス導入の困難さを踏まえ、豊富なベンチマーク値を活用して、現実的なコンサルティングサービスを提供いたします。

シェアードサービス導入のフレームワーク

改革によって生じるリスクを最小化しつつ、確実に目的を達成するためには、実績があるフレームワークに則って計画的にプロジェクトを推進することが重要です。アビームコンサルティングでは5つのフェーズで段階的に導入します。



▶ 基本構想フェーズ

シェアードサービスの導入目的と将来像（業務プロセス、システム、組織、要員）、および投資対効果を明確にします。また、段階的な拡張を実施するうえでの全体のマイルストーンを明確にします。

▶ 設計 / 開発フェーズ

実行計画をもとにパイロットのシェアードサービスセンターを立ち上げる準備を行います。コア要員の追加選定や人事異動、ファシリティの構築、ITの開発などを行います。また、プロセスの詳細化も進めます。

▶ パイロットフェーズ

実際にシェアードサービスセンターを立ち上げ、限定された範囲の企業および業務でパイロットを実施します。この段階で問題点を解消しておくことが重要です。また、業務の負荷分析と要員見積の精度を上げます。

▶ 導入フェーズ

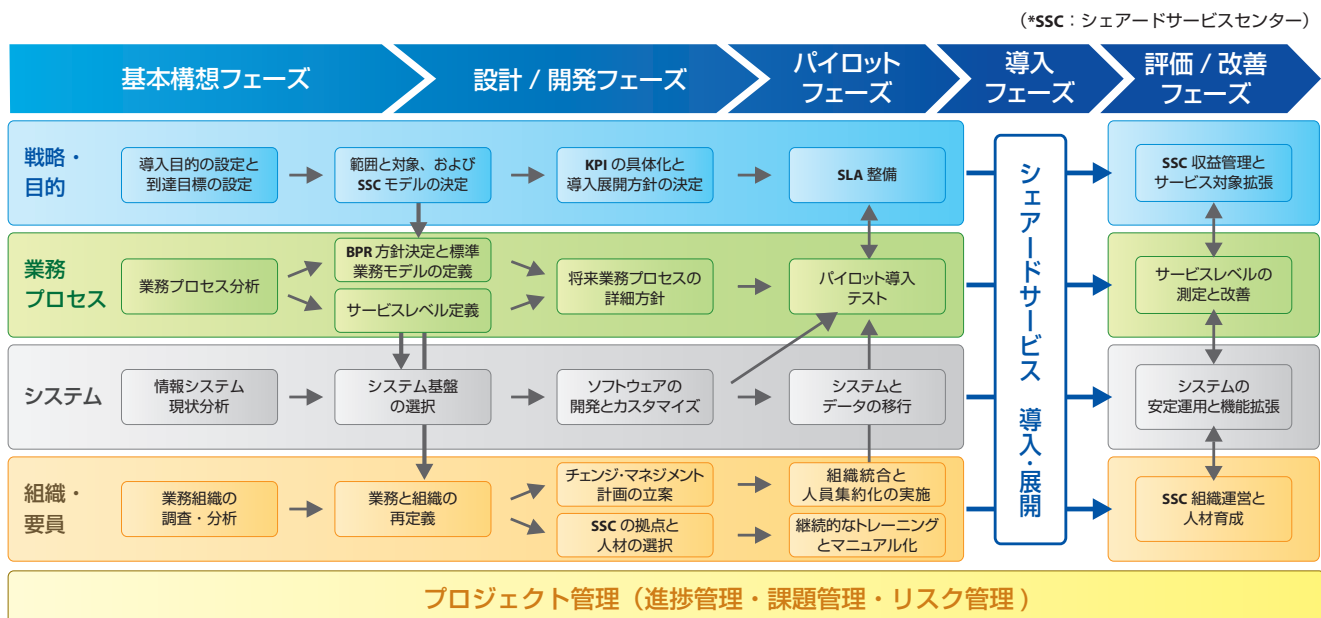
導入計画に基づき対象範囲への円滑な導入を行います。

▶ 評価 / 改善フェーズ

当初の改革目標に対する評価を行い、改善点や更なる改革目標を抽出します。

アプローチ

戦略・目的、業務プロセス、システム、組織・要員、プロジェクト管理の視点から、整合性を持った効率的なアプローチを用いてシェアードサービスの導入を実現していきます。



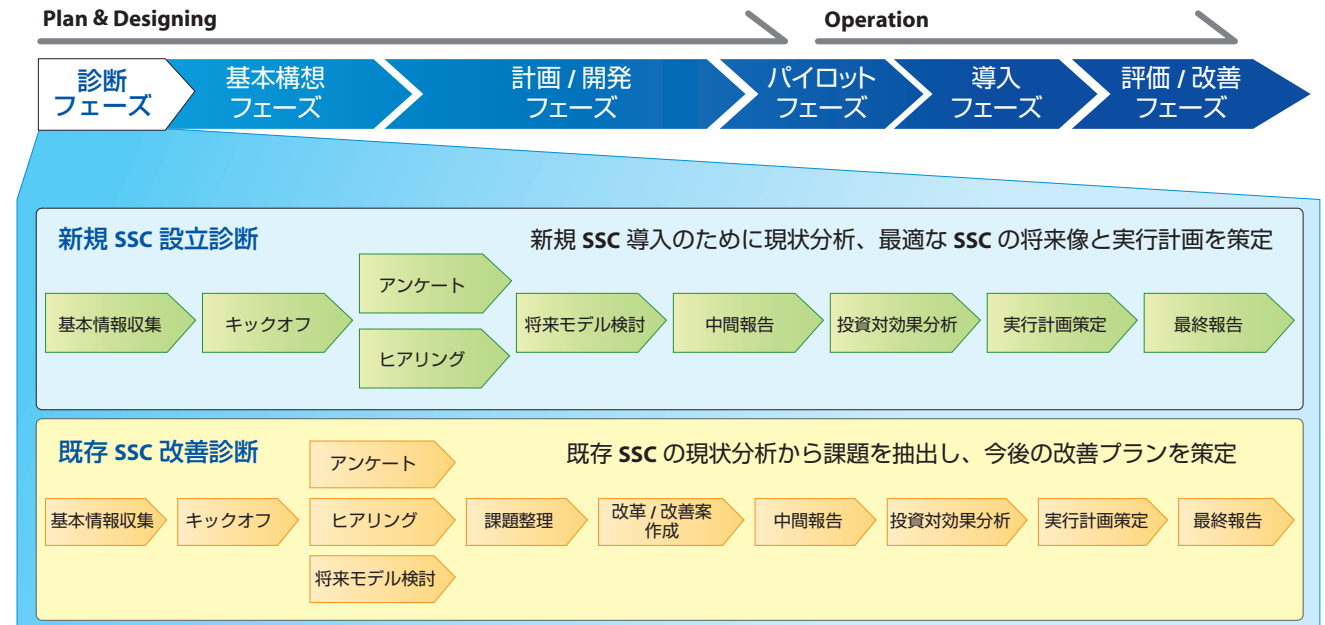
サービスの特徴

シェアードサービス短期診断サービスとは、① 新規にシェアードサービス導入を検討している企業 ② シェアードサービスを導入したが、想定効果が出ていない企業に向け、短期間で方向性を示し、意思決定の判断材料を提供するためのパッケージサービスです。

新規導入を検討中の企業が抱える悩み ・どのように進めればよいかわからない ・グループが小規模なため効果に疑問 ・検討工数やノウハウ不足で検討が進まない ・組織の壁や抵抗勢力が多い		特徴	内容
SSC 設立済みの企業が抱える悩み ・思うように導入会社を増やせない ・コストが下がらない ・社員のモチベーションが低下している ・ベンチマーク不足で目標設定が困難		意思決定の判断材料提供	シェアードサービスを新規に導入すべきか、既存のシェアードサービスをさらに押し進めるべきか、という意思決定に必要な資料を提供
		ベンチマークの活用	大規模なシェアードサービス導入会社に対するリサーチ結果に基づく豊富なベンチマークの活用
		短期間かつ低コストでのサービス	数ヶ月かけて行う基本構想のタスクの中で意思決定に必要とされるタスクを適切に抽出し、わずか6週間で高品質なレポートを作成
		テンプレートの有効活用	プロジェクト全般にわたり、これまでに他社で実績がある汎用的なテンプレートを活用することで、効果的なプロジェクトの推進が可能

サービスの内容

シェアードサービス短期診断サービスは新規導入向けと設立済み企業向けがあり、アンケートやヒアリングを中心に現状調査を行います。将来モデルおよび改革テーマは、現状と本来あるべきシェアードサービスとのギャップから抽出します。主な成果物は「アンケート結果分析」「課題一覧」「改革施策一覧」「投資対効果分析」「実行計画」などです。



リサーチレポート

日本型シェアードサービスの成功要因 ～導入企業ベンチマーク分析～

国内の主要企業に対してシェアードサービス導入の実態調査を行い、導入効果を上げている企業と上げていない企業とではどこに違いがあるのか、導入するにあたって重要なポイントや陥りやすい落とし穴はどこにあるのかなどについて調査・分析を行いました。これに基づき、日本型シェアードサービスの成功要因を導き出しました。

調査概要

約50社のシェアードサービス導入済み企業に対して、シェアードサービス導入の概況、展開状況、目標達成度、削減効果、プロジェクト推進方法、業務プロセス、人・組織、システム、運営状況などについて詳細に質問し、シェアードサービスの導入実態を把握。

調査レポート概要

- ・シェアードサービス導入の実態
- ・削減効果と進捗状況
- ・シェアードサービス成功度分析
- ・成功企業を不成功企業の比較・分析
- ・ベストプラクティス分析
- ・回答企業のポジショニング分析